

## 有機農業技術のつぼ

作物名	ケール
対応技術の項目	その他
	育苗改善法
	育苗土の炭被覆

### 《情報収集先の経営概要等》

中札内村 有限会社 北星農場（代表取締役 神山 嘉弘）  
経験年数28年（うち有機年数3年）

経営耕地面積 44.5ha（全面有機）

ケール	28.0ha	アスパラガス	3.5ha
かぼちゃ	6.0ha	そば	2.5ha
大豆	4.5ha		

労働力 家族3人、雇用11人

有機JAS認定の取得状況 平成23年取得

### 問題点

#### 有機栽培での健苗の育成が必要となった

- ケールは、全量メーカー（キュウサイファーム）との契約栽培であり、農薬・化学肥料の不使用が契約条件となっているため、有機栽培での健苗の育成が必要となった。

### 対応

#### セル育苗培土の表層を炭で被覆した

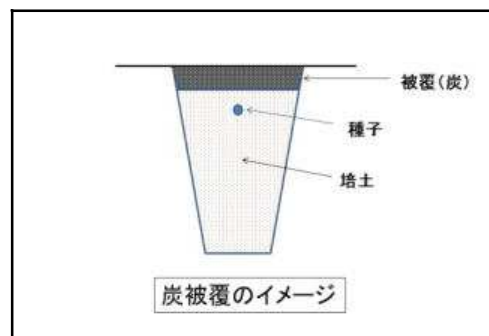
つぼ

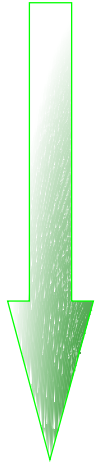
- 次のとおり実施した。

- ・ 使用資材：針葉樹の炭（しもかわ炭素）、キュウサイ育苗培土
- ・ 散布方法：セルには種・覆土後、セル表面に炭を散布（手蒔き）
- ・ 散布量：約 320ml/トレイ（200穴セルトレイ）

※ その後の温度、水の管理は、普通の管理と同じ。

※ 出芽には特に支障はない。





炭で被覆した様子

※ **対応技術活用上の注意点**

- ・ くん炭覆土により、培土中の無機態窒素量が高く維持され、生育促進が図られた。
- ・ セルトレイ全面を炭で覆ってしまうと、被覆した炭の部分にもケールの根が張ってしまい、根がからまることもあるので、セルの上縁部から炭があふれないよう注意が必要である。

**成 果**

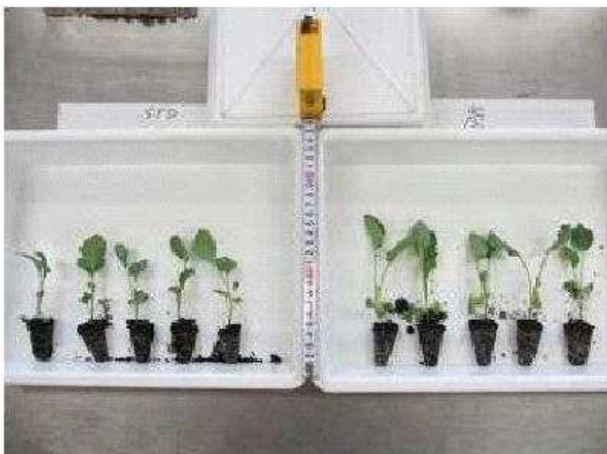
**苗質が向上し、収量が増加した**

□ 栽培試験の結果は次のとおり。  
(平成25年度 十勝農業改良普及センター調べ)

◆ 苗 質

- ・ 草 丈 : 11.9 cm ( 従来苗対比 113% )
- ・ 葉 数 : 2.4 枚 ( " 133% )
- ・ 生茎葉重 : 1.24 g ( " 151% )
- ・ 生 根 重 : 0.51 g ( " 204% )

- ◆ 収 量 : 2.33kg/株 ( " 109% )



苗質 (左-従来苗・右-炭被覆苗)



収穫時 (左-炭被覆苗・右-従来苗)